



手塚 治虫

「漫画の神様」と称される日本の漫画家
1928年11月3日～1989年2月9日
てづか おさむ
手塚 治虫

📌 学生時代からマンガの才能を発揮

大阪府・豊中市で、3人きょうだいの長男として生まれました。実家には父親が集めたマンガの本がたくさんあり、小学校4年生の時に描いたマンガ『ピンピン生チャン』は友人たちの間で回覧されました。医学を学びますがマンガの道を進んでいきました。

📌 臨場感あふれる名作マンガを描き続ける

17歳の時、デビュー作『マアチャンの日記帳』の連載が開始。その後も、長編マンガ『新寶島』、『ジャングル大帝』、『鉄腕アトム』、『火の鳥』、『ブラック・ジャック』など優れた作品を発表します。コマ割りや構図に映画の手法を取り入れた独特の手法で表現しました。

📌 日本で初めて30分間の連続テレビアニメを制作

1961年に「手塚治虫プロダクション動画部」を設立し、翌年「虫プロダクション」に改称。国内で前例のなかった長編連続テレビアニメを作り始めます。アニメ『鉄腕アトム』は、十万馬力というキャラクター設定や親しげなテーマソングが子どもたちの心を掴み、日本での最高視聴率は40.7%にのぼるほどの人気でした。



『ぼくのマンガ人生』
手塚 治虫・著
岩波書店



『手塚治虫がねがったこと』
斎藤 次郎・著
岩波書店



『ぼくはマンガ家』
手塚 治虫・著
立東舎



『火の鳥』
(手塚治虫文庫全集)
手塚 治虫・著
講談社



『ブッダ』
(手塚治虫文庫全集)
手塚 治虫・著
講談社

最後のページのクイズの答え:

- Q1 ②井戸で水をくみあげるためにつかう桶 Q2 中国 Q3 ③ほかの車との見分けをつけやすくするため Q4 ①22競技

※クイズは、全国学校図書館協議会Webサイト「図書館クイズ」のページに掲載されています。PDFもご活用ください。



Let's 図書館 de クイズ

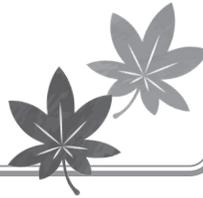
Q1

言葉編

秋のことわざ「秋の日は釣瓶落とし」。
この「釣瓶」とは何の意味でしょう。

- ① 囲炉裏に吊るしている鉄瓶
- ② 井戸で水をくみ上げるためにつかう桶
- ③ 鉄砲で撃ち落とす鴨

A _____



Q3

乗り物編

日本のパトカーは白と黒の2色ですが、
その理由は何でしょう？

- ① シロ(無実)、クロ(犯人)を意味している
- ② シンプルでカッコいいから
- ③ ほかの車との見分けをつけやすくするため

A _____



Q2

音楽編

バイオリンの製作地としては
イタリアのクレモナなどが知られて
いますが、バイオリンの生産数が
最も多い国はどこでしょう？



A _____

Q4

スポーツ編

2024年8～9月に開催された、
パリ2024パラリンピックの、
競技数はいくつ？

- ① 22競技
- ② 33競技
- ③ 44競技

A _____



※コピーして使ってください。

